

プログラム日程(2009/03/26現在)

日程会場(定員)	5月16日(土)				5月17日(日)				5月18日(月)				5月19日(火)				5月20日(水)				5月21日(木)			
	AM1	AM2	PM1	PM2	AM1	AM2	PM1	PM2	AM1	AM2	PM1	PM2	AM1	AM2	PM1	PM2	AM1	AM2	PM1	PM2	AM1	AM2	PM1	PM2
国際会議室(300)		U051: 大学院教育とキャリア形成		S155:断層深部すべり過程	S153:地殻構造		S156:低周波振動現象	S152:強震動・地震災害		S222:強震観測とデータの利活用		U052:進むべき道(3)				U053:気候変動予測の最先端				T225:連動型巨大地震		S147:活断層と古地震		
101(140)	K134:鉱物物理化学		J242:サンゴ礁		C203:顕生代グローバル環境変動		Y230:緊急地震速報		K214**:島弧進化		V227:カルデラ		C105:断層帯の化学		B201:化学合成生態系の進化		F119:大気化学				F207:成層圏過程と気候			
201A(140)	T226:プレート収束帯の変形運動		A002:地球惑星トップセミナー(9:45-11:30)		A001:高校生発表セッション(11:30-)		V160:火山・火成活動		J236:遠洋域の進化		H127:水循環・水環境		L137:北極域		H211:陸域・海洋相互作用		H129:都市域の地下水・環境地質		L217:MAHASRI-iLEAPS連携					
201B(140)	E115:宇宙天気						E205**:全球電流系と雷放電現象		E117:大気圏/熱圏下部		E114:磁気圏電離圏結合		E116:電離圏・熱圏				M138:惑星大気圏・電磁圏				J238**:I*Y/日本-アフリカ			
202(70)	G124:地球年代学(9:00-9:45)	G210:地震断層の年代学(9:45-)	G208:地殻流体ダイナミクス		J231:科学史・科学論	J170:地球流体力学		E110:太陽圏		J244**:小型科学衛星		Y167:地質ハザード・地質環境		Y229:地すべりダムとせき止め湖		X165:人間環境と災害リスク	J243**:物質移動と環境評価		Z178**:大気電気学		E206**:地圏-大気圏-電離圏結合	J239:地震発光	J175:陸域の生物地球化学	
301A(110)	G125:ガスハイドレート		K213:中性子地球惑星科学		A003:教育とアウトリーチ				J173:海洋底地球科学		G126:地球掘削科学		C104:固体地球化学・惑星化学		P141:宇宙惑星固体物質		X166:GIS		E111:宇宙プラズマ		E204:きぼうによる環境計測			
301B(130)	G123:変形岩・変成岩		G121:堆積と表層環境		K133:岩石・鉱物・資源		V161:火山の熱水系		I130:レオロジーと物質移動	T224:応力逆解析手法とその活用		T223:沈み込み帯と蛇紋岩		E113:地磁気・古地磁気		O139:物理探査	B102:地球生命史		B103:アストロバイオロジー					
302(200)	G122:地層処分				S150:地震観測・処理システム	J169:断層レオロジーと地震発生		U054:古環境と将来予測				S221:首都直下地震		J241:関東アスペリティ		J245:日本海東縁ひずみ集中帯				S149:地震活動	S148:地震発生の物理・震源過程			
303(200)	G120:地域地質と構造発達史	G209:日本・極東構造発達史				J248:反プレートテクトニクス		S157:地震波伝播		I131:地球深部科学		I212**:地球深部				S220**:Earthquake Predictability Research		L215:CO2貯留		S151:地震予知				
304(160)	P143:太陽系小天体	P144:月の科学				P142:火星		P140:惑星科学				E118:磁気圏物理				D107:測地学		J232:活断層と地震災害軽減	D106:重力・ジオイド					
ファンクションルームA(180)	V159:活動的火山						B101:生命-水-鉱物相互作用						L136:海と陸-過去・現在・モデル		L216:低緯度域の気候変動	L135:古気候・古海洋		W164:コアが拓く地球環境変動史		Q145:第四紀		J168:地震・火山電磁気現象		
ファンクションルームB(140)	J240:スラブ起源流体				K132:オフィオライトと海洋底		A004:ジオパーク		H128:同位体水文学2009				D108:地殻変動		D109:合成開口レーダー		S154:津波		J172:巨大地震発生帯の科学		W163:雪氷圏と気候	W162:雪氷学	Q146:沖積層研究の新展開	
展示ホール7別室(110)	R219:レアメタル・レアアース		J246:結晶成長:界面・ナノ現象		J235:隕石解剖学		J233:逆問題解析の新展開		J237:御岳火山		Z176:地形		X228:地考古学		Z177:環境リモートセンシング		O218:空中地球計測	E112:地球内部電磁気学	J171:情報地球惑星科学		J234:地球情報			

特別公開セッション ユニオンセッション インターナショナルセッション**

	5月16日(土)	5月17日(日)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月20日(水)	5月21日(木)
ポスター発表:コンベンションホール	C202 :E115:G121:G122:G123:G124: G125:G210:J235:J240:J242:K133:K134 :P143:P144:R219:S153:S155: T158 :T226:V159	A001:A003:A004:C203:G120:I130:J169:J170:J173:K132: K214**:P142:S150: S156:S157:T224:V160:V161:V227:Y230	U054:B101:C105:D108:D109:E110:E114:E116:E117:E118: E205**:G126:H127:H128:I131: I212**:J233:J236:J241: J244**:P140:S152:S221:S222:T223	B102:C104:D106:D107:E112:E113:H129:J172: J243**:J245:L135:L136:L137:L216:M138:O139:O218:S154:W164: X165:X228:Y167:Y229:Z176:Z177: Z178**	B103:E111:E204: E206**:F119:F207:H211:J168:J171: J174 :J175:J232:J234 :J247 **:L215:L217:P141:Q145:Q146:S147:S148:S149:S151: S220**:T225 :W162:W163:X166	ポスター発表はありません

ポスター共通コアタイム17:15-18:45 ポスター掲示時間 10:00-19:30

*下線付きのセッションは別の時間帯にコアタイムを設定しています。後日(4月上旬)掲載いたしますので、大会案内HPの"プログラム"ページで必ず時間をご確認下さい。

*斜体文字のセッションはポスターのみ(T158:テクトニクス, C202:地球化学図の新展開, J174:地圏・空間表現, J247:地質大気海洋相互作用)